

地域連携推進会議 議事録（会議報告）

事業所名	デイズグループホーム東京江戸川区		
作成日	2026年 2月10日	担当者	穂田（管理者）

概 要	
日 時	2026年2月10日 10:00～11:00
場 所	デイズグループホーム江東区南砂（同事業所ユニット）
参加者	ホーム利用者：渡〇〇〇様／ご家族：川〇〇〇様（ホーム利用者・川〇〇〇様お母様）
	社会福祉法人のびのび福祉会：北山様
	デイズグループホーム東京江戸川区職員：穂田・高梨・野村・佐伯／計7名

議 事	
議 題	① 会社・グループホーム紹介
討議内容	・参加者紹介 / 配布書類確認 ※別紙参照
	・地域推進連携会議開催の意図の説明
	地域に開かれた透明性の高い事業運営を実現し、利用者が地域の一員として安心して暮らせる環境を作ること

議 事	
議 題	② 活動報告（防災について）
討議内容	・防災報告・個人用防災グッズのご紹介
	質疑
	・避難がすぐできるように、各居室に運動靴など準備しておいた方がいいのではないか
	・緊急避難先と災害時の安否確認の方法について
	緊急避難先の説明と安否確認に関して現状は SNS での報告を主としているが、現在も社内で他の情報の共有方法を検討している旨を説明

議 事	
議 題	③ 事故報告と対策
討議内容	過去に起きた事故（関東）
	・服薬管理：服薬提供ミス
	事故報告を行い、訪問看護の方にも入っていただき、見える化をするなど対策を講じた
	・金銭管理：金銭管理帳と現金が合わない事項があった
	現在は、複数の目で把握できるような仕組みづくりを行った
・不適切発言：悪気なくいった言葉が相手にとって、負担になる発言となってしまった	

会議（施設訪問）で出た意見・助言・要望・課題について

内容	【感想】
	・ 共同生活援助を運営していくうえで今回義務化されたことが増え、事業所側も日常の支援と並行して行わないといけないので開催事態大変だと思いました
	・ 担当しているご利用者さんにホームでの生活を確認すると楽しいという言葉が聞けて安心している
	・ 家族としても、ホームでの生活を楽しいと話されているので安心している
	【ご質問・ご要望】
	・ (利用者様) みんなで一緒に出掛ける機会を増やしてほしい →現在のご利用者様のニーズの状況によって、そういった機会の提供も検討していきます
	・ 選挙の同行をお願いできるのか →その時の人員にもよりますが、事前投票などで早めに相談いただければ対応できます
	・ インフルエンザ・コロナなどの感染症があった時はどうなるのか →ご本人様、ご家族の考えに応じて対応を現在はしています (ご実家に帰られる方やホームで隔離対応される方など)
	・ 通院などのサポートがあるのか →緊急時は通院サポートも行っているが、人員上の問題もあるため、他移動支援などの社会資源なども取り入れるなど対応しています
	・ 料理をしていいのか →場所、提供時間に限りがあるので、個別に訓練として計画に起こして対応しています 支援員がいない時間の火や刃物の使用に関してはホーム内ではできません

上記について事業所内で話し合った結果と今後の取組みについて

振り返りを行った日	2026年 2月12日	参加職員	穂田 野村 山崎 高梨
内容	今後の取組みについて		
	・ 災害時の避難について、より現実的にスムーズな避難につなげるための見直しをしていく		
	・ 現利用者のホーム内イベントへのニーズ確認。ニーズ確認後、実施に向けて話し合う		
	・ 災害時のご家族への安否報告について、今一度明確化していく		